

五文型とは

(1) 主語+動詞=誰が(S)どうする(V)

〈主語がない例外的な英文〉

- ① **Have a seat.**
座ってください。
- ② **Go to the dentist at one p.m.**
午後1時に歯医者に行く。
- ③ **Had lunch with Tom.**
トムとランチした。
- ④ **Want a drink?**
飲み物どう？

英語では、普通①のような命令文を除いて、主語を省略することはできません。ただし、いくつかの特別な場面では主語が省かれることがあります。例えば、②は命令文と考えて、「午後1時に会社に行きなさい」とすることもできますが、予定表やTo-Doリストでは、主語のIを省略した形と考えます。また、③のように日記やメモでは、主語のIを省略するのが一般的です。さらに、④のようにくだけた日常会話では、本来、Do you want a drink?という文からDo youを省いて表現することもあります。

とはいえ、これらはごく限られた場面でのみ許される例外です。基本的には、命令文を除いて英語の文で主語を省略することはありません。英文を読むときの基本は、まず主語と動詞を見つけることから始めることです。主語はS、動詞はVで表すのがお約束事になります。

〈最も重要な三つのパターン〉

- ① **I have a cat.**
私は猫を一匹飼っています。
- ② **The cat is sleeping on the sofa now.**
その猫は今、ソファの上で眠っています。
- ③ **The cat is cute.**
その猫は可愛いです。

英語を習得するための基本は、この三つの文型に凝縮されています。英語学習で特に重要なのは語順であり、名詞・動詞・形容詞・副詞がどのように並んで文を作るかを理解することが、習得への近道になります。「文法」は英語でgrammarと言います。この語はギリシャ語のgramma（書かれたもの）に由来し、そこから「文字の扱い方」、さらに「文の仕組み」という意味へと発展しました。書き方のルールは、そのまま読み方のルールにもなります。私たちが学校で学ぶ関係代名詞や分詞構文といった文法項目は、語順の理解を基礎として、より複雑な表現を正確に使うためのものです。こうした語と語の並び方を整理したのが、いわゆる**五文型**です。

まず、①の文 I have a cat. を見てみましょう。主語は I（私）、動詞は have（～を持つ）、目的語は a cat（一匹の猫）です。主語や目的語になるのは名詞または代名詞で、語順は「誰(何)が・どうする・何を」という**SVO**の文型になります。英米の「コーパス」と呼ばれる書き言葉のデータベース分析によれば、**書き言葉においてSVO文型が最も多く、全体の約60%を占めると**言われています。つまり、この語順の基本を理解すれば、英語の文の半分以上を理解する助けになるのです。

練習問題 1

イタリック体の副詞(句)に注意して、次の第一文型(SV)の文の意味を考えてみましょう。

- ① I *usually* walk to school on rainy days.
- ② I work at home in the morning.
- ③ She *sometimes* studies in the library after school.
- ④ He jogs around the park on Sundays.
- ⑤ The sun rises in the east every day.
- ⑥ The dog waited at the door all day.
- ⑦ We talked in the park after lunch.
- ⑧ They chatted in the café for an hour.
- ⑨ He sat on the bench for a while.
- ⑩ We stayed at this hotel last week.
- ⑪ They traveled around the world this year.
- ⑫ Our train arrived at the station at one o'clock.
- ⑬ The rain fell in the city all night.
- ⑭ The students gathered in the hall before class.
- ⑮ It is raining in Sapporo now.

[解答]

- ① 私は雨の日にはたいてい歩いて学校に行く。
- ② 私は朝、家で仕事をする。
- ③ 彼女は放課後、時々図書館で勉強する。
- ④ 彼は日曜日に公園の周りをジョギングする。
- ⑤ 太陽は毎日、東から昇る。
- ⑥ 犬は一日中、ドアのところで待っていた。
- ⑦ 私たちは昼食後、公園で話した。
- ⑧ 彼らはカフェで1時間おしゃべりした。
- ⑨ 彼はしばらくベンチに座っていた。
- ⑩ 私たちは先週、このホテルに泊まった。
- ⑪ 彼らは今年、世界旅行をした。
- ⑫ 私たちの列車は1時に駅に到着した。
- ⑬ 雨は一晩中、街に降った。
- ⑭ 生徒たちは授業前にホールに集まった。
- ⑮ 今、札幌では雨が降っている。

*①～⑮に使われている動詞はすべて自動詞です。

- | | | | |
|-------------|---------------|----------------|-----------------|
| ① walk(歩く) | ② work(働く) | ③ study(勉強する) | ④ jog(ジョギングする) |
| ⑤ rise(昇る) | ⑥ wait(待つ) | ⑦ talk(話す) | ⑧ chat(おしゃべりする) |
| ⑨ sit(座る) | ⑩ stay(泊まる) | ⑪ travel(旅行する) | ⑫ arrive(到着する) |
| ⑬ fall(落ちる) | ⑭ gather(集まる) | ⑮ rain(雨が降る) | |

読解問題

次の①～⑭までの英文には「S+V」「S+V+C」「S+V+O」の文型の文がたくさん含まれています。

動詞と副詞に注意して日本語にしてみましょう。

- ① ❶ I stayed at a small cottage in the village among the mountains last Saturday. ❷ I got up early the next morning and walked along a nearby riverbank.

〈語彙〉cottage ㊦ 山荘、コテージ nearby ㊦ 近所の riverbank ㊦ 川岸、土手

訳：❶ 私は先週の土曜日、山間の村にある小さなコテージに宿泊した。❷ 翌朝、早く起床して近くの川辺を歩いた。

- ② ❶ The cat is sleeping in the living room, and the dog is lying near the sofa. ❷ Later, the cat wakes up and looks around, and the dog moves around quietly.

〈語彙〉lie ㊦ 横になる (lie – lay – lain – lying) later ㊦ その後 quietly ㊦ 静かに

訳：❶ 猫は居間で眠っており、犬はソファの近くで横になっている。❷ その後、猫は目を覚まして周囲を見渡し、犬は静かに動き回る。

- ③ ❶ The sun is rising and many birds are singing in the trees. ❷ The flowers are blooming in the backyard and a bee is buzzing above them. ❸ The wind is blowing gently through the garden.

〈語彙〉bloom ㊦ (花が)咲く backyard ㊦ 裏庭 buzz ㊦ ハチがブンブンと音を立てる blow ㊦ 吹く gently ㊦ 穏やかに

訳：❶ 太陽が昇り、木々ではたくさんの鳥がさえずっている。❷ 花は裏庭で咲き、ミツバチがその上を飛び回っている。❸ 風が庭を穏やかに吹き抜けている。

[解説]

- ① ❶ I stayed / at a small cottage / in the village / among the mountains / last Saturday.

S V 私は泊まった / 小さなコテージに / 村にある / 山々の間の / 先週の土曜日に

- ❷ I got up / early / the next morning / and walked / along a nearby riverbank.

S V 私は起きた / 早く / 翌朝 / 接 V そして歩いた / 近くの川に沿って。

- ② ❶ The cat is sleeping / in the living room, / and the dog is lying / near the sofa.

S V 接 S V 猫は眠っている / 居間で / そして犬は横になっている / ソファの近くで。

- ❷ Later / the cat wakes up / and looks around / and the dog moves around / quietly.

S V 接 V 接 S V その後 / 猫は目覚める / そして辺りを見回す / そして犬は動き回る / 静かに。

- ③ ❶ The sun is rising / in the morning / and many birds are singing / in the trees.

S V 接 S V 太陽が昇っている / 朝に / そしてたくさんの鳥がさえずっている / 木々の中で。

- ❷ The flowers are blooming / in the backyard / and a bee is buzzing / above them.

S V 接 S V 花が咲いている / 裏庭で / そしてミツバチが飛んでいる / その上に。

- ❸ The wind is blowing / gently / through the garden.

S V 風が吹いている / 穏やかに / 庭を通り抜けて。

第1節

副詞句&形容詞句&名詞句

(1) 副詞句の位置

- ① A cute cat **suddenly** came into my room.
- ② **Suddenly**, a cute cat came into my room.
- ③ A cute cat came **suddenly** into my room.
- ④ A cute cat came into my room **suddenly**.

副詞は動詞を修飾するのが最も一般的で、その位置は文頭・文中・文末のいずれにも置くことができます。また、場所や方向を示す副詞句は、動作の方向や到達点を明示するもので、動詞の直後に置くのが自然です。例えば、「可愛い猫が突然部屋に入ってきた」という文も、①～④のようにさまざまな語順で表現可能です。

動詞の直前に副詞を置く①の場合は、最も自然で一般的な語順であり、「ネコが突然入ってきた」という事実に焦点が置かれ、口語・文章の両方でよく使われます。文頭に副詞を置く②は、衝撃や驚きのニュアンスを強調でき、文全体の状況として「突然起こった出来事」という印象を与えます。動詞の直後に置く③はやや書き言葉的で硬い印象がありますが、入ってくる動作自体の突然さに焦点が置かれ、文法的には問題ありません。文末に置く④の場合は、入ってきた出来事の「突然さ」に焦点を置く表現となり、口語でも自然に使えます。このように、副詞の位置によって文全体のニュアンスや焦点の置き方が微妙に変わりますが、これらは、ほとんど同じ意味と考えても良いでしょう。

〈形容詞や副詞を修飾する副詞〉

- ① This lemon is **too** sour.
このレモンはすっぱすぎる。
- ② He is **almost always** late.
彼はほとんどいつも遅刻する。

- ① This lemon is *too* sour.
形容詞
- ② He is *almost always* late.
副詞 形容詞

一方、副詞は動詞以外にも形容詞や副詞を修飾することができます。この場合、基本的にその語の直前に置きます。①のtooは形容詞のsour、②のalmostは副詞のalwaysを、alwaysは形容詞のlateを修飾しています。

〈文全体を修飾する副詞〉

- ① **Fortunately**, the weather is getting better.
幸いにも、天気が良くなってきた。
- ② **Honestly**, this is the best cake I've ever eaten.
正直に言って、これは今まで食べた中で一番おいしいケーキです。

①や②のように、副詞を文頭に置くと、文全体を修飾することができます。こうした文修飾副詞は、文全体の評価・感情・論理的関係・予想外の状況などを表すために使われます。代表的な副詞には①と②以外に、**unfortunately**（あいにく）、**frankly**（率直に言って）、**clearly**（明らかに）、**surprisingly**（驚いたことに）、**naturally**（当然、もちろん）、**hopefully**（できれば～だ

読解問題

① 〈to不定詞の副詞的用法(目的)〉

① My son has been very interested in learning foreign languages since high school. ② Now he is working hard to improve his English because he will study abroad next year. ③ Every morning, he reads newspapers to expand his vocabulary and also listens to English podcasts to practice listening skills. ④ He reviews new words carefully and uses them in daily conversations to remember them better.

〈語彙〉 foreign 形 外国の improve 動 ～を向上させる abroad 副 外国で expand 動 ～を広げる review 動 ～を復習する

訳：①私の息子は、高校時代から外国語を学ぶことにとても興味を持っている。②今は、来年留学する予定なので、英語力を上げるために一生懸命取り組んでいる。③彼は毎朝、語彙を増やすために新聞を読み、リスニング力を鍛えるために英語のポッドキャストも聴いている。④新しい単語は注意深く復習し、日常会話で使うことで、よりしっかり覚えるようにしている。

② 〈to不定詞の副詞的用法(理由、原因)と分詞構文〉

① I was eager to visit the Anne Frank House to learn more about her life and the history of the Holocaust. ② I was deeply moved to see her diary, because I had read about its impact and significance. ③ Walking through the rooms where she had lived in hiding, I felt the weight of history and the intensity of her experiences. ④ Standing in the Secret Annex, I felt amazed to witness such a historic place in person.

〈語彙〉 be eager to ～ 熟 ～したいと思う Holocaust 名 ホロコースト deeply 副 深く impact 名 影響 significance 名 重要性 intensity 名 強烈さ experience 名 経験 amazed 形 驚いた witness 動 ～を目撃する historic 形 歴史的な in person 熟 直接

[解説]

① ① My son has been very interested / in learning foreign languages / since high school.

私の子は非常に興味を持っている / 外国語を学ぶことに / 高校生のときから。

② Now / he is working hard / to improve his English / because he will study

今 / 彼は一生懸命取り組んでいる / 英語力を向上させるために / なぜなら彼は来年留学

abroad next year.

する予定だから。

③ Every morning / he reads newspapers / to expand his vocabulary

毎朝 / 彼は新聞を読む / 語彙を増やすために /

/ and also listens / to English podcasts / to practice listening skills.

そしてまた聴く / 英語のポッドキャストを / リスニング力を鍛えるために。

④ He reviews new words / carefully / and uses them / in daily conversations /

彼は新しい単語を復習する / 注意深く / そしてそれらを使う / 日常会話で /

to remember them better.

それらをよりよく覚えるために。

② ① I was eager / to visit the Anne Frank House / to learn more /

私はしたかった / アンネ・フランクの家を訪れることを / もっと知るために /

about her life and the history of the Holocaust.

彼女の人生とホロコーストの歴史について。

② I was deeply moved / to see her diary / because I had read /

私は深く感動した / 彼女の日記を見て / なぜなら読んでいたので /

about its impact and significance.

その影響と重要性について。

③ Walking through the rooms / where she had lived in hiding / I felt /

部屋を歩きながら / 彼女が隠れて暮らしていた / 私は感じた /

長文を読んで読解力をつける

1. 人間社会における言語の役割

- ① Language is an indispensable instrument of human society. It is the means by which individuals understand each other and are able to function together as a community. Indeed, it is unlikely that any human organization could either be formed or long maintained without language. Certainly, in the absence of communication, the complex structure of modern society would be utterly impossible. The effectiveness of human society, therefore, is largely dependent upon the clarity, accuracy, and efficiency with which language is used and understood. As the human voice now reaches with ease—by radio, by cable, by television—across continents and oceans, the importance of what is said becomes paramount.
- ② But language, unlike such phenomena as breathing and eating, is not biologically inherent; it is not instinctively present. The infant must learn the power and uses of language; it must be acquired through conscious effort and discipline. Sound by sound, word by word, the child acquires this wondrous vehicle for making wants known, for expressing feelings and thoughts, and for understanding what others wish to communicate. And as this command of language constantly expands and improves into adulthood, the capacity for thought and communication develops on the most abstract and sophisticated planes.

(Hands : What We Do with Them-and Why Darian Leader)

〔読解問題〕

1. 本文の内容に合っているものには T、間違っているものには F を書きなさい。
- ① Language is the only means by which individuals can understand one another.
 - ② According to the passage, human organizations would be difficult to form or maintain without language.
 - ③ The effectiveness of modern society depends more on technology than on language.
 - ④ The passage suggests that advances in communication technology have made the content of communication less important.
 - ⑤ Breathing, eating, and language are all biologically inherent human abilities.
 - ⑥ A child acquires language naturally without any conscious effort or discipline.
 - ⑦ Children gradually acquire language sound by sound and word by word.
 - ⑧ One of the purposes of language learning is to understand what other people want to communicate.
 - ⑨ As a person's command of language improves, his or her ability to think develops only in practical and concrete ways.
 - ⑩ The passage suggests that the development of language ability continues beyond childhood.

〔解答・解説〕

- ① F 「言語は、個々人がお互いを理解するための唯一の手段である。」
- ② T 「本文によれば、言語がなければ、人間の組織を形成したり維持したりすることは難しいだろう。」
- ③ F 「現代社会の有効性は、言語よりも技術に大きく依存している。」
- ④ F 「本文は、通信技術の発達によって、コミュニケーションの内容の重要性は低くなったと述べている。」
- ⑤ F 「呼吸、食事、そして言語は、すべて生まれつき備わった人間の能力である。」
- ⑥ F 「子どもは、意識的な努力や訓練をしなくても自然に言語を身につける。」
- ⑦ T 「子どもは、一つ一つの音、一つ一つの単語というように、少しずつ言語を身につけていく。」
- ⑧ T 「言語を学ぶ目的の一つは、他の人が伝えようとしていることを理解することである。」
- ⑨ F 「言語能力が向上すると、人の思考力は実用的で具体的な面でのみ発達する。」
- ⑩ T 「本文は、言語能力の発達は子ども時代を過ぎても続くことを示している。」